

雑紙資源化と生ごみ処理でごみ減量

「生ごみリサイクル実演・講演会」と「ごみ減量アイデア展示」

■日時 平成25年3月17日(日) 午前10時～午後1時

■開催場所 エコマール那覇プラザ棟

(住所) 南風原町字新川641 (電話) 098-889-5396

*ゆいレール首里駅より徒歩約15分 *自家用車の場合は、なるべく乗り合わせていらして下さい。

■定員100人

■参加費 無料



プログラム

第1部 モニター発表と表彰

- ・6ヶ月間のごみ減量に取り組んだモニターの皆さんの結果発表
- ・講評と表彰 ◆講評者 花城梨枝子琉球大学教授

第2部 生ごみリサイクル実演・講演会

～つなげよう いのちの輪～

「生ごみリサイクルと元気野菜作り」

◆講師：NPO法人 大地といのちの会 吉田俊道さん(長崎県)

全国で生ごみリサイクルを
指導する「生ごみ先生」こと吉田さんに、
家庭の生ごみを使ったミネラルいっぱいの土と
元気野菜の作り方を実演いただきます。

第3部 ごみ減量アイデア展示ブースめぐり

- ・生ごみ処理や雑紙リサイクルの取り組みを展示紹介。



試食タイム

- ・生ごみをリサイクルして作られた飼料で元気に育った「はえばるエコ豚」と生ごみ堆肥で作った野菜の試食。循環する食べ物の命を実感しましょう。

*その間、那覇市のごみ収集現場DVDを上映します。

意見交換会(講師、ブース出展者と質疑応答など)

- ・ごみ減量について、なんでも聞いてみよう、話してみよう!



講師 吉田俊道さんプロフィール NPO法人大地といのちの会理事長、1959年、長崎市生まれ。九州大学農学部大学院修士課程修了後、長崎県の農業改良普及員に。96年、県庁を辞め、有機農家として新規参入。99年、佐世保市を拠点に「大地といのちの会」を結成し、全国に生ごみリサイクル元気野菜作りと元気人間作りの旋風を巻き起こしている。2007年、同会が総務大臣表彰(地域振興部門)を受賞。2009年、食育推進ボランティア表彰(内閣府特命担当大臣表彰)。長崎県環境アドバイザー。主な著書は「いのち輝く元気野菜のひみつ」「生ごみ先生の元気野菜革命」「お野菜さんありがとう子どもと一緒に元気野菜作り」など。

■主催 那覇市 ■企画運営 アースの会(平成24年度4R推進事業受託団体)

■お問い合わせ(電話)090-6859-9862 担当:宮良(メール) earthnokai@gmail.com

◆生ごみリサイクル実演・講演会について



全国各地で生ごみリサイクルの輪を広げている「NPO 法人大地といのちの会 吉田俊道さん」をお招きします。虫をわかせない、清潔に生ごみをリサイクルする方法の実演は、必見です！これまで生ごみ処理の仕方でも困っていた人も、目からウロコのお話になるはず。また、生ごみ堆肥を使ったミネラルたっぷりの土で育てる元気野菜のお話は、聞く人にも元気を与えます。吉田さんが生ごみ堆肥で作った野菜は、想像を超えた美味しさで、病害虫に強くとても元気。生ごみの命を無駄にせず、元気な野菜作りをしている吉田さんの活力あるお話が聞ける実演と講演会です。

おとただけでなく、子どもや若者もぜひ吉田さんのお話を聞きに来てくださいね。

暮らしの中で実践できる吉田さんの実演・講演は、那覇市のごみ減量に必ず役に立ちます。

◆ごみ減量アイデア展示ブースについて

①いろいろな生ごみ処理を紹介

- ・段ボール箱処理
- ・コンポスター処理
- ・ミミズコンポスト
- ・生ごみ水分減量容器
- ・那覇市生ごみ処理機支援制度の紹介 *生ごみ処理機を使った実証実験の結果も紹介します。

②県内で生ごみリサイクルに取り組んでいる団体の紹介

- ・NPO 法人 のぞみの里

③4R 推進事業市民モニター取り組み紹介

④紙の分別・リサイクルについて

⑤雑紙、生ごみ減量のためのお役立ちグッズ紹介



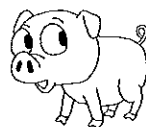
◆試食タイムについて

～食べ物の命のバトンタッチで出来た豚肉や野菜を、感謝を込めていただきます～

①生ごみの飼料で育てられた「はえばるエコ豚」で作られた豚汁の試食があります。生ごみで作られたエサが、こんなに美味しい豚肉が出来ることの証明です。

「いのちの循環」を実感しましょう。

②那覇市のごみ減量啓発施設「エコマル那覇プラザ棟」では、生ごみ処理の実証実験を行なっています。そこで出来た堆肥を使った野菜の試食をしていただきます。



◆「那覇市4R 推進事業」とは？

那覇市では第2次那覇市一般廃棄物処理基本計画において、平成10年度比でごみ排出量を30%以上削減することを数値目標としています。(平成23年度は27.0%)

更なるごみ減量推進を図るため、以下の家庭でのごみ減量および資源化、4Rの推進を目的とした事業を実施することとします。

(1) 家庭での生ごみ減量化・堆肥化を推進し、可燃ごみに含まれる水分を減らすことにより、那覇市ごみ排出量を削減する。同時に生ごみから発生する臭い・害虫対策を図る。

(2) 雑紙の資源化を推進することで、可燃ごみに含まれる紙類の減量を図る。

(3) 那覇市のごみ減量基本理念4R (①Refuse=断る②Reduce=減らす③Reuse=再利用

④Recycle=再資源化)の普及啓発を図りごみ減量を推進する。



*** 24年度は、4R 推進のために約30世帯の市民モニターの皆様が、6ヶ月間雑紙資源化と生ごみ減量の取り組みを行ないました。本シンポジウム&セミナーの第1部では、モニター発表と表彰を行ないます。**

◆開催場所について

那覇市のごみ処理施設敷地内にあります。

平成7年に資源化物分別施設「那覇市リサイクルプラザ」として建設され、現在は「エコマル那覇プラザ棟」に名称が変更になり、環境学習施設として利用されています。

目の前には、県立開邦高校があり、ゆいレール首里駅・

路線バス鳥堀バス停から、徒歩約15分の場所にあります。

(住所) 南風原町字新川641 (電話) 098-889-5396

